# EP-905F EP-905A

EPSON
EXCEED YOUR VISION

# 準備ガイド －プリンターを使えるようにしましょう－

## 1 箱の中身を確認する

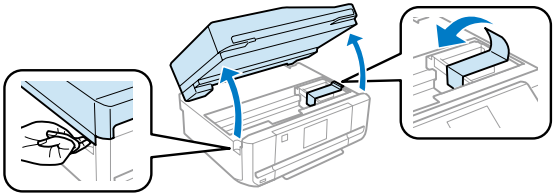
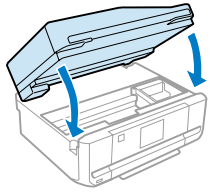
不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

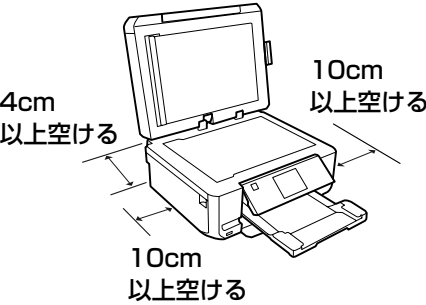
- 本体
- セットアップ用インクカートリッジ
  （ブラック、シアン、ライトシアン、マゼンタ、ライトマゼンタ、イエロー）
  真空パックで品質を保持しています。本体にセットする直前まで開封しないでください。
- 電源コード
- ディスクトレイ（本体の底面部に収納されています）
- モジュラーケーブル（6 極 2 芯タイプ）ファクス用（EP-905F のみ）
- ソフトウェアディスク
- 操作ガイド（冊子）
- セットアップで困ったときは（シート）
- インク・用紙ガイド（冊子）
- 保証書
- 周波数の注意ステッカー

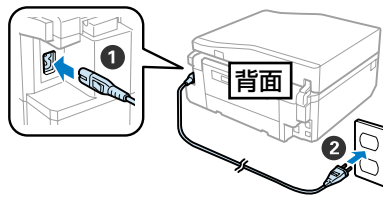
## 2 保護材を取り外す

保護テープや保護材を全て取り外します（保護材の形状や個数、貼付場所などは予告なく変更されることがあります）。

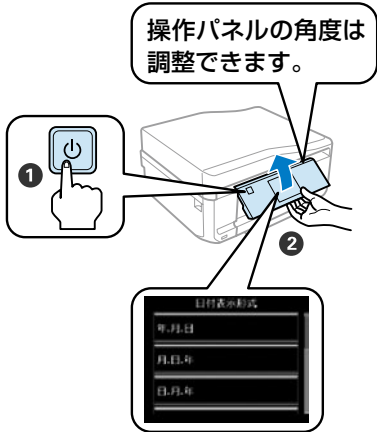
⚠注意 スキャナーユニットの開閉の際は、スキャナーユニットと本体との接合部（継ぎ目）に手を近付けないでください。指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

スキャナーユニットを開けて、保護テープを取り外す

スキャナーユニットを閉じる

## 3 電源に接続して設置する

必要なスペースを確保して設置する

- 直射日光の当たる場所や冷暖房器具の近くには置かないでください。
- 水平で安定した場所に設置してください。
- 静電気の発生しやすい場所では、静電気防止マットなどを使用してください。

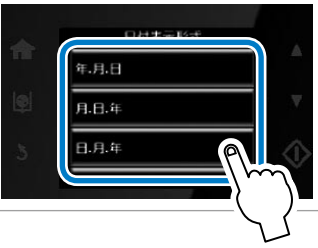
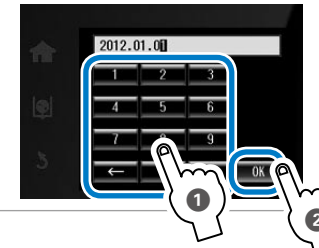
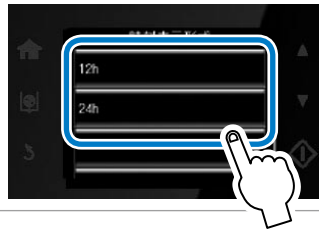
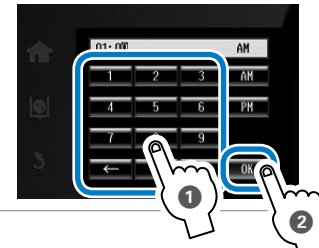
電源コードを接続する

⚠警告
AC100V 以外の電源は使用しないでください。

電源を入れる

操作パネルの角度は調整できます。

EP-905A では、準備を促すメッセージが表示されます。

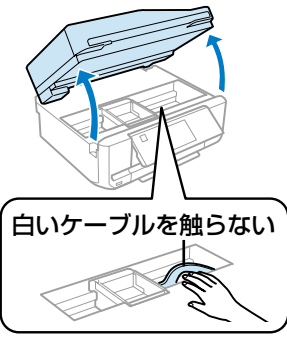
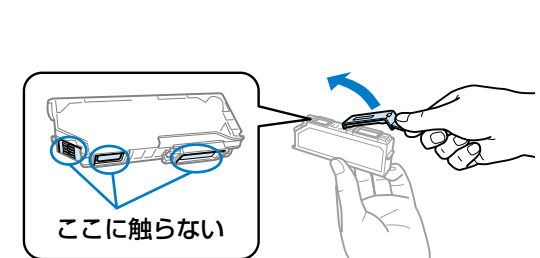
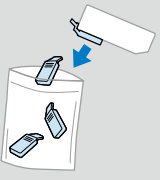
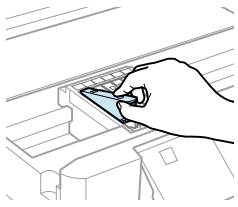
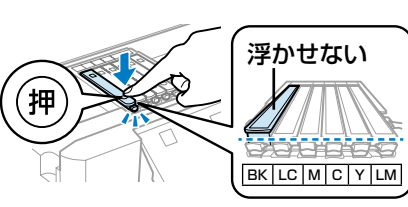
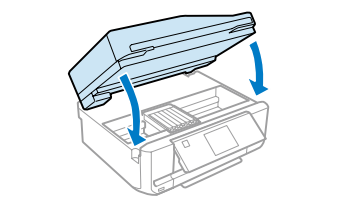
上の画面が表示されないときは電源を切り、保護材の取り忘れがないことを確認してから電源を入れ直してください。

セットアップ（開梱～接続～設定）作業を代行する「おたすけサービス」（有償）を提供しています。詳細はエプソンのホームページをご覧ください。< http://www.epson.jp/support/houmon/ >

## 4 日時を設定する（EP-905F のみ）

日付表示形式を選択 → テンキー（数字キー）で日付を設定し、[OK]を押す → 時刻表示形式を選択 → テンキー（数字キー）で時刻を設定（12h 表示は[AM]か[PM]を選択）し、[OK]を押す

## 5 インクカートリッジをセットする

必ず付属のセットアップ用インクカートリッジを使ってください。

⚠注意
- スキャナーユニットの開閉の際は、スキャナーユニットと本体との接合部（継ぎ目）に手を近付けないでください。指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。
- インクカートリッジは強く振ったり落としたりしないでください。また、側面を強く押したりラベルを剥がしたりしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

原稿カバーを閉じた状態でスキャナーユニットを開ける

袋から取り出してキャップを取り外す

取り外したキャップは、「セットアップ用インクカートリッジ」に添付のポリ袋に入れて予備として保管してください。

図のように斜めに挿入する

[押]マークを「カチッ」と音がするまでしっかり押し込む

6 色全てをセットしてスキャナーユニットを閉じる

初期充填が終了し、ホーム画面に戻るまで待つ

初期充填が始まらないときは、カートリッジをセットし直してください。
充填中は、電源を切ったり、カバーなどを開けたりしないでください。

- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
- カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、2 回目以降のカートリッジで算出しています。

充填が正常に終了し、きれいに印刷できる状態になったかどうかは、ノズルチェック機能で確認できます。
☞『操作ガイド』（冊子）－「メンテナンス」－「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

裏面に続く

*412312700*


2012 年 6 月発行
Printed in XXXXXX

## 6 ファクスとして利用する場合は電話回線を接続する（EP-905F のみ）

以下は接続例です。電話回線の状況、地域などの条件によって接続できないことがあるため、必ず、接続機器のマニュアルを参照してください。本製品が対応している回線は『操作ガイド』（冊子）－「製品仕様」で確認してください。

**付属のモジュラーケーブルを電話回線に接続する**

LINE

外付電話機を接続する場合のみ、EXT. ポートのキャップを取り外す

ファクス付き電話機を外付電話機として使用する場合は、ファクス付き電話機のファクス機能を OFF にする

**一般回線に接続する**

電話回線

LINE

**光回線に接続する**

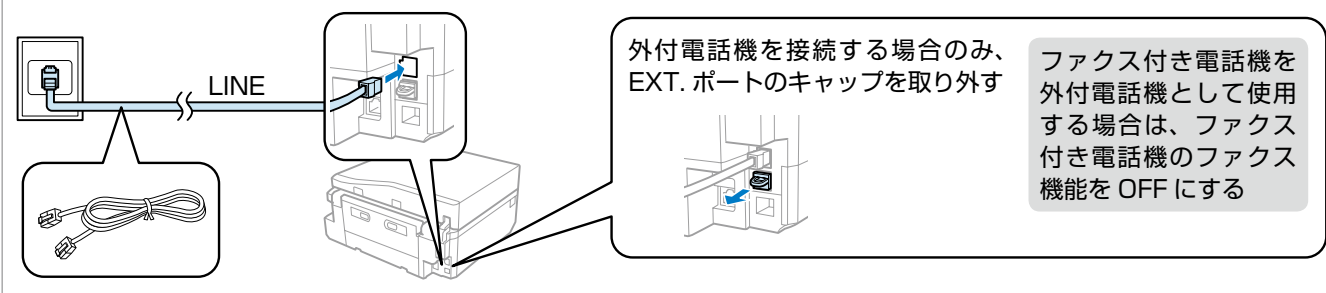
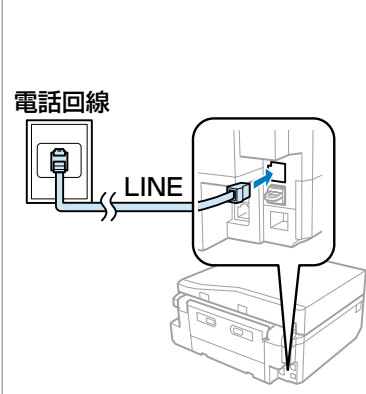
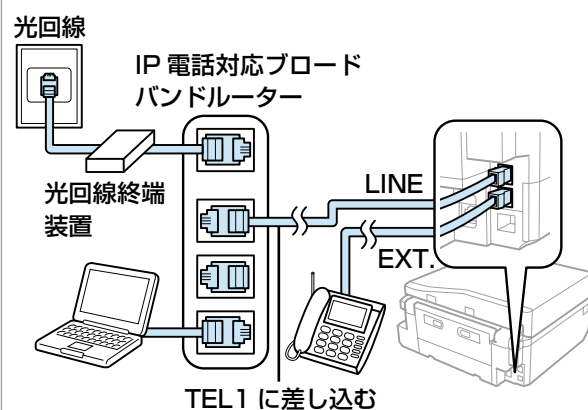
光回線

IP 電話対応ブロードバンドルーター

光回線終端装置

LINE

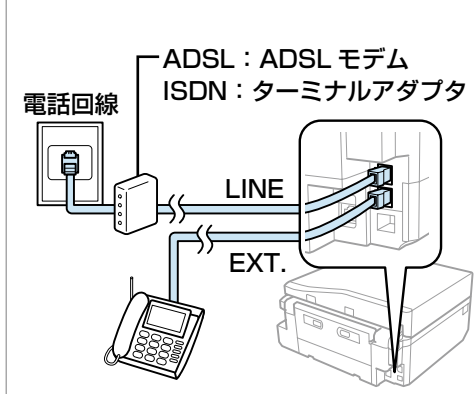
EXT.

TEL1 に差し込む

**ADSL 回線または ISDN 回線に接続する**

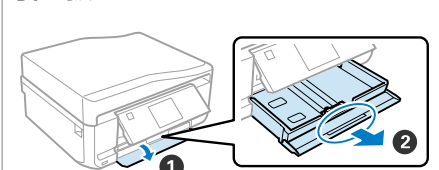
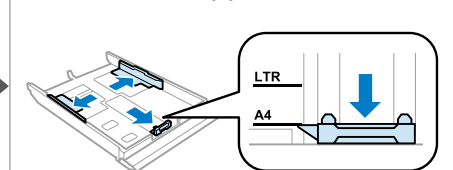
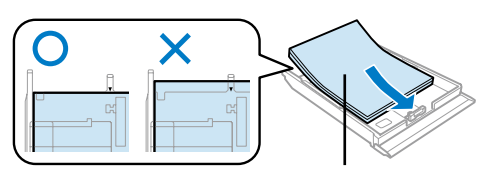
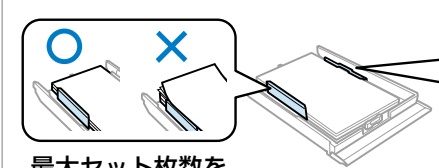
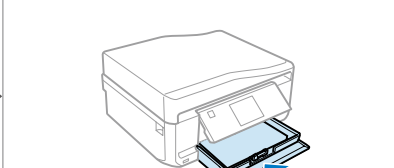
電話回線

ADSL：ADSL モデム
ISDN：ターミナルアダプタ

LINE

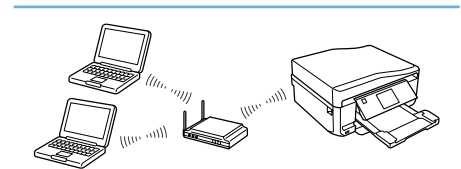
EXT.

お使いの前に、『操作ガイド』（冊子）－「ファクスの準備」を確認してください。

## 7 用紙をセットする

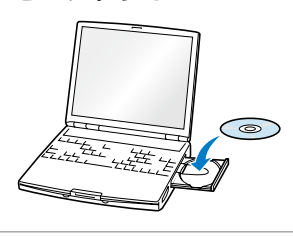
下トレイに A4 サイズの普通紙をセットする手順を例に説明します。

**プリンターだけで使うときは、以上で準備は終了です。この後は『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。**
**パソコンと接続して使うときは、引き続き「パソコンと接続して使うには」（右ページ）に進んでください。**

# パソコンと接続して使うには

最新の OS 対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp/support/taiou/os/ >

## 1 パソコンとの接続方法を決める（接続先選択）

| ケーブルなしで接続（ネットワーク） | LAN ケーブルで接続（ネットワーク） | USB ケーブルで接続 |
|---|---|---|
| ケーブルを使わないのでパソコンと離して設置できます。 | 電波の影響を受けない安定したネットワーク環境で使用できます。 | 接続するパソコンが 1 台の場合は、この方法が一番簡単です。 |
| アクセスポイントなどのネットワーク環境が必要です。 | 市販の LAN ケーブルを用意してください。 | 市販の USB ケーブルを用意してください。 |
| [A] 無線 LAN 接続 | [B] 有線 LAN 接続 | [C] USB 接続 |

以下の接続方法は、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。
・アクセスポイントを使わない無線接続（Wi-Fi Direct）
・スマートフォンやタブレット端末からの接続
ソフトウェアディスクを使ってインストールしない場合は、エプソンのホームページから入手してください。
< http://www.epson.jp/support/ > －「製品マニュアルダウンロード」

## 2 ソフトウェアをインストールして、パソコンと接続する

- Windows 7、Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら [InstallNavi.exe の実行] をクリックしてください。続く「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行します。
- Mac OS X は をダブルクリックします。

**終了**

接続終了のメッセージが表示されたら、プリンターの準備は終了です。

**わからないことがあったら**

- 『セットアップで困ったときは』（別紙）や、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。
- ネットワークガイドは、インストールの途中で、デスクトップにアイコンが表示されたら開けます。
- Web サービスをご利用になる方法は、『Epson Connect ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

**以上で準備は終了です。この後は『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。**